

(参考) 2005 年度のゼミ採用について

(教員からのゼミ志望者への一言)

私の経験を踏まえると、ゼミ活動は大学時代に得たかけがえのない人生最高の経験でした。君たちの中には、「実務」をゼミなどを通じて勉強したいと思う人も多いようですが、私の日本銀行での 10 年近くの勤務経験や数多くの社会人の友達の話を総合すれば、実務については就職してから好きなだけ学べば十分だと思います。むしろ、大学生として君たちが今身につけるべき能力を身につけて欲しいと思います。それは何でしょうか？一言で言えば、考える能力、そして考えたことを実現（表現）できる能力でしょう。そこで、私は私のゼミに参加してくれる学生が、論理的に考え、現実がどの程度論理的に考えた帰結と整合的か（または非整合的か）ということをしっかり説明できるように教育することを心がけています。こういった基礎トレーニングを通じて、皆さんが将来、自分でやりたいことを考え、自分のやりたいことに向けて自分自身でルールを敷き、そして自分の力でその上を疾走することができる素養を身につけてもらいたいと思います。勉強とは暗記ではなく、考えることです。そして、考える能力こそが人間に与えられた最大の武器です。その武器を磨きたいと思う人は是非、私のゼミを見に来て頂きたいと思います。

(日程)

新ゼミ生募集 (05 / 10 月)

ゼミ説明会 (全体、10 月上旬)、オープンゼミ (10 月上中旬)

ゼミ試験 (10 月中下旬)

新ゼミ生追加募集 (05 / 11 月)

ゼミ試験 (11 月上旬)

(募集要項)

新ゼミ生募集要項 (05 / 10 月のゼミ採用)

募集人数	<p>合計 8 ~ 16 名程度 (留学予定者及び他学部生も可)</p> <p>新 3 年生 : 4 ~ 8 名 新 2 年生 : 4 ~ 8 名</p> <p>本年の学生は全員 3 年男子なので、バランスを考え、女子学生、新 2 年生 (現 1 年生) の受験をとくに歓迎します。ただし、もちろん新 3 年生 (現 2 年生) も歓迎します。</p>
選考方法	<p><u>一次試験</u></p> <p>1. 筆記試験 簡単な英文読解 (辞書持込可)</p> <p> 簡単な計算問題</p> <p> 論述 (大学入試・高校までの勉強と、大学での勉強との違い</p>

	<p>について感じる事、もしくは大学の勉強に期待したいことについて、字数は300字以上)</p> <p>2. エントリーシート</p> <p>学術ゼミナール研究委員会指定の書式。フリースペースまたは別紙に志望動機を記入したものを試験時持参。写真不要。</p> <p><u>二次試験</u></p> <p>面接(日程については、電子メール等で連絡)</p>
選考日程	省略
情報配信	<p>メールアドレスと、名前、学部と学年メールを明記の上、こちらにメールアドレスをお送り下さい。ゼミ募集に関する情報を連絡いたします。</p> <p>*****@jcom.home.ne.jp</p>

新ゼミ生募集要項(05/11月のゼミ追加採用)

募集人数	<p>2~3名程度(留学予定者及び他学部生も可)</p> <p>新3年生または新2年生</p>
選考方法	<p><u>一次試験</u>(面接時に提出のこと)</p> <p>1. 筆記試験(あなたは20年後にある一流企業の人事課長になるとします。そして、仮に、タイムマシーンに乗って20年後にワープした今のあなたを採用面談するとしましょう。将来のあなたは、今のあなたを採用すると思いますか?もし採用するとしたら、その決め手は何ですか?他方、もし採用しないとしたら、それは何があなたに足りないと考えたからですか?いずれかの答えを選び、A4で1~2枚程度で答えてください。)</p> <p>2. エントリーシート</p> <p>学術ゼミナール研究委員会指定の書式。フリースペースまたは別紙に志望動機を記入したものを試験時持参(字数制限は特に無く、別紙に記入しても良い。ただ、無駄に長い必要はない)。写真不要。</p> <p><u>二次試験</u></p> <p>面接(日程については、電子メール等で連絡)</p>
選考日程	省略
情報配信	<p>メールアドレスと、名前、学部と学年メールを明記の上、こちらにメールアドレスをお送り下さい。ゼミ募集に関する情報を連絡いたします。</p> <p>*****@jcom.home.ne.jp</p>